

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT



BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

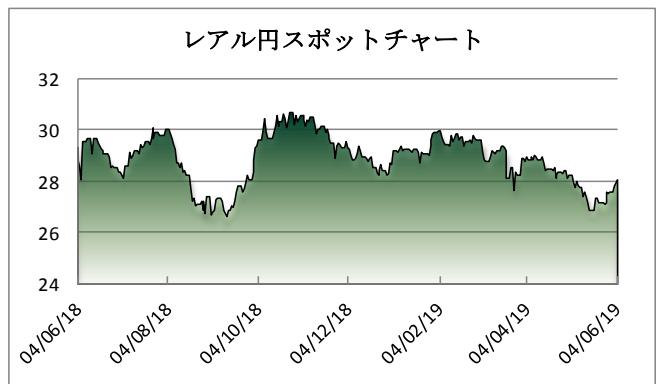
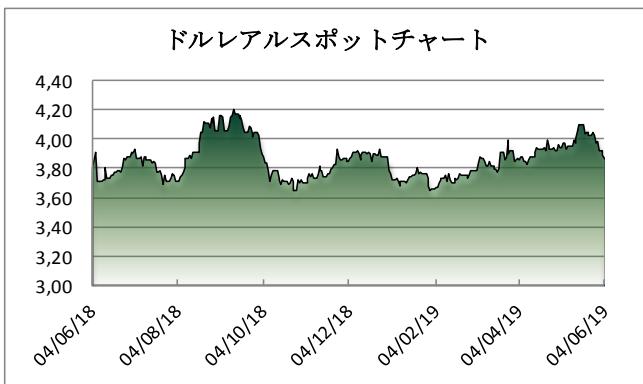
Treasury Department

昨日のドルレアルスポット相場は、前日に社会保障の遺族年金や農業従事者の年金受給で発生していた不正受給を取り締まる法案(受給資格審査の強化)が上院で賛成55票、反対12票で可決されたことを好感し、前日に続きレアル買いで反応。一時3.85台前半までレアル高が進行した。引けにかけては予定されていたパウエルFRB議長の講演を控えて様子見姿勢が強まり、やや反落して取引を終えている。同議長はシカゴ連銀で開催された講演において、「深刻化する米国と主要貿易相手国との対立の影響を今後も注視していく」と発言し、必要に応じて利下げの可能性も閉ざさない姿勢を示唆。貿易摩擦については、「どのように、またいつ解決するか分からない」と指摘した上で、「そうした状況が米経済の行方に与える影響を注意深く観察し、これまでと同様、景気拡大を維持するため、我々は適切な行動を取る」、「労働市場は力強く、インフレ率は当局が目標としている2%付近にある」との見解を示した。ブラジル中銀のCampos Neto総裁は、7日に開催されるG20ハイレベルシンポジウムに出席するため、11日までの日程で日本を訪問。3日にはValor紙とのインタビューで、①「金融機関が経済成長について懸念をしていない」という解釈は正しくない、②成長を実現するために最も重要な要因は、信頼性である、③金利水準以上に経済趨勢を決定するのは流動性の状況である、などと述べている。また、Guedes経済相は4日、下院での公聴会に出席し、「強力な財政改革の承認がなければ、小さな経済刺激策であっても、屈折した結果を招く」と述べている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	6月3日	6月4日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8864	3,8568	-0,76%	-2,06%	3,6374	4,1217
	対円	JPY	27,81	28,03	0,79%	-0,63%	30,08	26,68
	対ユーロ	BRL	4,3684	4,3408	-0,63%	-1,62%	4,1646	4,6037
円	対ドル	JPY	108,07	108,15	0,07%	-2,66%	104,87	112,40
	対ユーロ	JPY	121,49	121,68	0,16%	-2,23%	118,71	127,50
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	97.020	97.380	0,37%	1,43%	100.439	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	178,60	174,57	-2,26%	1,68%	209,52	149,43
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	8,20	8,20	0,00%	-7,69%	9,34	8,20
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,27	6,23	-0,56%	-3,71%	6,69	6,21
3 Months US Dollar Libor		%	2,47850	2,47438	-0,17%	-3,34%	2,8039	2,4785
CRB Index (国際商品指数)		Index	174,72	175,49	0,44%	-3,46%	189,68	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の為替レートです。実際のレート提示は弊社担当者までお問い合わせ下さい。



〈オンブズマン連絡先： 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。